

サ
ス
研

ゴム・木粉複合再生ゴム材料の開発



佐藤 伸 環境学部 准教授 【専門】応用微生物学、生物有機化学

資源の有効利用は循環型社会においてとても重要な課題です。当研究室では、ゴム産業で発生する廃ゴムと木材産業で発生する廃木粉の有効利用を旨とし、これらの材料を混合した再生材料の開発とその機能性について調べています。本発表ではこれまでに得られた研究成果の一部について紹介いたします。



サ
ス
研

サステナビリティ経営とその実践 —鳥取県内企業における探索的事例研究—



中尾 悠利子 関西大学総合情報学部 准教授
(※令和3年度 サステナビリティ研究所 研究員) 【専門】環境経営、CSR経営、ESG

SDGsは、企業に主導的に世界の優先的な社会的課題の解決を担うよう求められている。中小企業においても、気候変動課題や従業員の多様性課題など、SDGs実現への貢献が期待されている。本研究の目的は、サステナビリティ経営を取り組む上で、従業員自らが主体的に社会課題に取り組んでいる鳥取県内企業の実践的取り組みを考察することにある。



サ
ス
研

鳥取県中小製造企業における若年者人材の育成と活用 配信期間：8/19(金)～9/1(木)



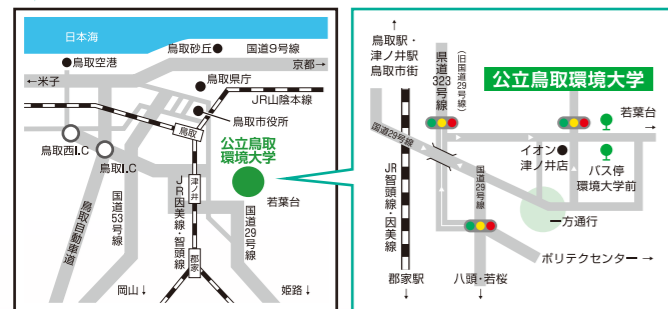
兪 成華 経営学部 教授 【専門】経営学(人的資源管理、国際経営、組織間関係)

鳥取県内の中小製造企業に対するアンケート調査とインタビュー調査をもとに、新入社員の教育訓練、若手リーダーの育成などの取り組みについて各社の現状・考え方を整理・検討するとともに、後継者の人材像と育成のあり方を明らかにする。

※都合により、兪研究員は、事前録画・事前動画配信のみです。



交通アクセス



会場案内



申し込み方法

参加無料

事前のお申し込みをお願いします

※研究成果報告会は感染症や自然災害の影響を鑑みてオンラインのみとなる場合がありますので、予めご了承ください。

公立鳥取環境大学 サステナビリティ研究所／地域イノベーション研究センター

TEL/0857-32-9100
FAX/0857-32-9108

E-Mail/event@kankyo-u.ac.jp

個人情報、関係法令及び本学規定により管理・保管いたします。また、本研究報告会に関する案内連絡以外の目的で使用致しません。

参加をご希望の方は、QRコードよりお申し込み下さい。お申し込み期間は、報告会3日前までです。お申し込みフォームより報告会への参加方法が選択できます。(各会場定員45名)

お申込みはこちらから



公立鳥取環境大学
Tottori University of Environmental Studies

令和3年度 研究成果報告会

サステナブルな地域社会を創る ～環境学・経営学の視点から～

日時:2022年9月1日(木) 13時15分～16時35分

会場:公立鳥取環境大学 学生センター2階 多目的ホール

開催形式:対面・オンライン同時開催 ※録画・転写・転載は禁止します。



令和3年度 研究成果報告会プログラム

多目的(第1会場)		多目的(第2会場)	
時間/研究員	テーマ	時間/研究員	テーマ
13:15～13:20	開会の挨拶 地域イノベーション研究センター長 吉永郁生	13:15～13:20	開会の挨拶 サステナビリティ研究所長 田島正喜
13:20～13:45	山本 敦史 食のみやこ鳥取づくり連携支援計画に基づく地域事業者との価値共創～生産者・消費者の科学的根拠の相互理解を踏まえた地域食材の価値向上～	13:20～13:45	倉持 裕彌 過疎地における公営スーパーの成立条件に関する事例研究
13:45～14:10	竹内 由佳 プロジェクト・ヘルシュによる鳥取県の農産物マーケティング支援～食のみやこ鳥取づくり連携支援計画に基づく地域事業者との価値共創～	13:45～14:10	山口 創 中山間地域における共助交通の利用意向に影響する要因の分析
14:10～14:35	角野 貴信 食のみやこ鳥取づくり連携支援計画に基づく地域事業者との価値共創～有機質資材の投入による土壌機能改善効果の「見える化」とその利用～	14:10～14:35	佐藤 彩子 「介護」の特定技能1号外国人の受入実態と課題 —大都市圏集中傾向に焦点をあてて—
15分休憩		15分休憩	
14:50～15:15	甲田 紫乃 環境教育活動を主軸とした地域活性化の活動に関するアクションリサーチ—「八東ふるさとの森」における産官学の取り組みに関する事例研究—	14:50～15:15	戸苅 丈仁 マイクロ波照射非熱的作用によるメタン発酵への影響
15:15～15:40	磯野 誠 バックキャストिंगにおけるビジョンの質と創造性発揮の動機づけとの関係	15:15～15:40	門木 秀幸 産業廃棄物の有害性判定のための溶出試験における六価クロム分析技術の開発
15:40～16:05	太田 太郎 千代川水系における魚類生息環境調査について	15:40～16:05	佐藤 伸 ゴム・木粉複合再生ゴム材料の開発
16:05～16:30	千代西尾 祐司 天体電視観望機器を用いた、地域貢献としての学生ボランティアの関わり方の開発	16:05～16:30	中尾 悠利子 サステナビリティ経営とその実践—鳥取県内企業における探索的事例研究—
16:30～16:35	閉会の挨拶 地域イノベーション研究センター長 吉永郁生	16:30～16:35	閉会の挨拶 サステナビリティ研究所長 田島正喜